

農村休暇村だより



平成 21 年 11 月 27 日
第 1 号

樽入りの「ボジョレ・ヌーボー」を召上れ

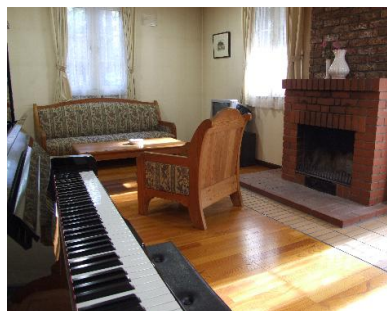
十一月十九日は恒例となった「ボジョレ・ヌーボー」の解禁日。休暇村ではかなりの数のほかでは味わうことのできない「樽入りボジョレ」を仕入れました。今年は安くするためにコンビニではペットボトル入りまで売られていましたが、夏の内に手配し、お客様に喜んで頂けるようにと「樽」で仕入れました。早速、樽に栓を取り付け、飲んでみることに。栓をひねると美しい赤ワインの雫が、グラスに落ちて、やや苦味の利いた葡萄の香りと樽の香りとが絡まって、周囲にひろがりました。

休暇村では、残りの樽を宿泊のお客様とランチにお越しのお客様にお勧めしています
(グラス六百五十円)。なく
なり次第、樽のワイン販売は
中止となりますので、お早め
にお越しください。レストラン「ミューンヒ・ハウゼン」まで。



休暇村のコテージの暖炉であたたまりながらのワインは最高です。

ピアノのあるハウス



ピアノを弾く方にとって、旅行にでると、練習ができるので、なんとなく取り止めてしまうことって、ありませんか？ 休暇村のハウス三棟とフロントのある市庁舎一階にピアノを設置しました。お友達や、ご親戚の方で旅行中にちよつと練習かしたいという方は是非、休暇村にお泊りになり、思う存分に練習してください。仕上げは、ご両親の前で発表会。お泊りのお客様のピアノ使用料は無料です。ご予約の時に、係りにお伝えください。



釜戸で炊き上がりをじっとまつ
羽釜、約 40 分でたきあがります。

はじめチヨロチヨロ、なかパツパツ！
赤子泣いてもフタとるな、と言われてい
ます。本当ですネ。我慢が極意、じっと
炊き上がるのを待つてください。お泊り
のお客様はご自由にお使い戴けます。

じっと待つのがやさ

懐かしい、釜戸の
ご飯が食べれます



樽入り ボジョレ・ヌーボー 式千九百年！
好調 とりごぼう釜飯 道の駅&キヨスク
懐かしい・おいしい 釜戸のご飯が食べたい



恒例、新春餅つき大会。写真は今年元日の様子です。わんちゃんも、お手伝いにかけて、賑やかなイベントとなりました。きな粉やお醤油、バターなど用意して、本州やサツポロからお越しのお客様にはとても喜んでいただけました。来年もヤリマス。是非、お泊りになってつき立てのお餅を召上ってください。いい年になりますよ。

中札内名物！ とりごぼう釜飯

帯広駅&道の駅
にて好評販売中



おいしそうですね。
中札内の鶏と黒枝豆、和田農園のごぼう、そしてお米はおぼろずき、とくれば美味しいこと間違いありません。JR帯広駅のキヨスク、中札内の道の駅でもお求めになれます。八八〇円。なくなり次第終了とさせていただきます。